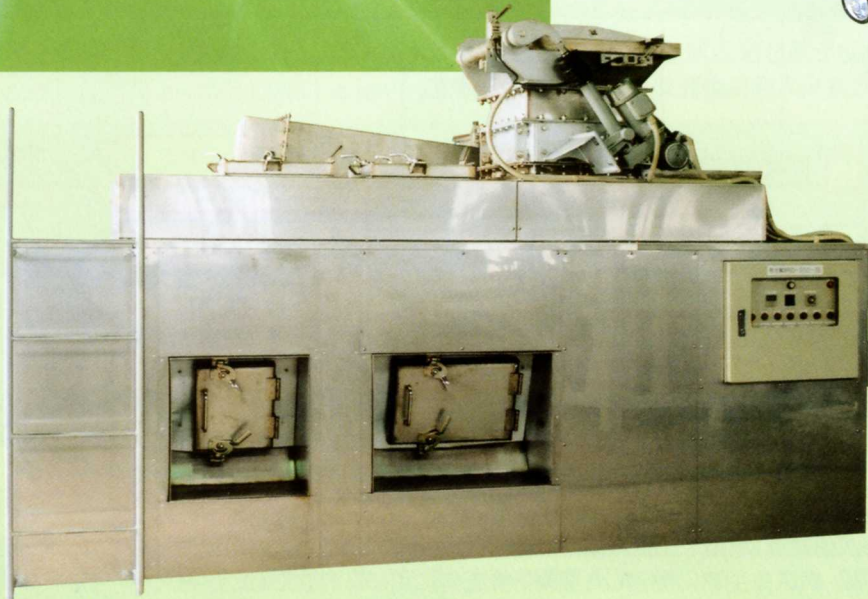


処理物分別不要

驚異の熱分解炉

感染性産業
廃棄物処理機

臭いもカット!!



機械の特徴

- 処理物の脱臭、脱煙装置組込み
- 高速熱処理による炭化仕上げ
- 取扱いやすいコンパクトサイズ
- 無圧方式等の安全設計

設置のメリット



- 処理物の分別不要
- 処理業者への委託
処理の経費節減
- 設置許可の不要
- 焼却炉が不要



感染性産業廃棄物処理に適し、新たに処理基準が設けられた

熱分解炉

熱分解とは

燃焼を伴わず、外から熱を加えることにより分解させる処理方法。弊社熱分解炉は施行規則に適合しており、なおかつ処理機の構造は1槽ではなく、3槽あり、1槽で水分調節、2槽で炭化、3槽で再炭化・冷却します。1サイクル約6時間程度で、1日1~2サイクルが可能です。

熱分解に係る処理基準

熱分解炉は廃棄物処理法施行令施行規則の改正により処理基準が2005年4月1日から施行された新しい処理基準です。

改正施行規則第1条の7の2第1号 設備の構造

- 1 熱分解室内の廃棄物を燃焼させない構造
- 2 熱分解室内の温度等の保持とその測定
- 3 排出された炭化物等の冷却
- 4 処理に伴って生じたガスの適正処理

弊社熱分解炉特長

① 廃棄物の減容は約1/10

感染性産業廃棄物を熱分解処理することにより、投入量のおよそ1/10に減量し、さらに取り扱いが産業廃棄物の燃え殻となることから大幅に委託処理費を削減できます。

例

現状

感染性産業廃棄物 年間100t発生

委託処理
t当たり13万円

委託処理費
1,300万円

導入後

産業廃棄物 年間10t発生

熱分解炉により
1/10減量・燃え殻へ
t当たり3万円

委託処理費
30万円

※塩ビ等の廃棄物が多い場合、特別管理産業廃棄物となる可能性があります。

② 感染性廃棄物を無害化（滅菌）

高温処理により有害物を滅菌し無害化にします。

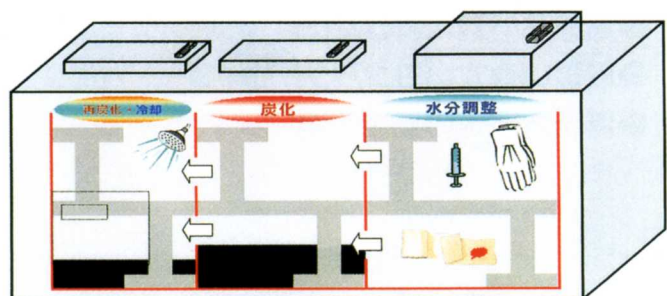
「感染性廃棄物処理マニュアル」より

乾熱滅菌…乾熱滅菌器を使用し、180℃で30分以上作用させること。適用範囲としては、血液等が付着したもの、汚染物、病原微生物に関連した試験、検査等に用いられたもの、が考えられる。

※熱分解炉による処理と滅菌については感染性廃棄物処理マニュアルの乾熱滅菌に該当します。

③ 3槽構造+攪拌機能でキッチリ炭化

この熱分解炉の特長は槽本体が3槽からなっており、投入口より第1槽に投入された処理物は水分調整され自動的に第2槽に移送されます。そして第2槽で炭化し第3槽で再炭化・冷却されます。温度は250℃に設定され、最高400℃まで上げる事も可能です。排出は第3槽の排出口より攪拌羽根を回転させる事により、排出されます。運転時間は約6時間で第3槽の炭化、冷却が終了いたします。また、他社の熱分解炉とは違い、攪拌機能が付いております。攪拌することにより、処理時間が短縮されます。（特許出願中）



④コンパクト設計で場所要らず

病床数に合わせた機種をご提案いたします。1サイクル50～3,500リットルの感染性産業廃棄物を投入することが出来る機種があり、1日1～3サイクルの処理が可能です。

小型タイプ
100ℓ型

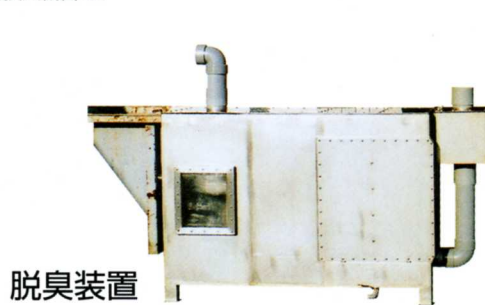


大型タイプ
2000ℓ型

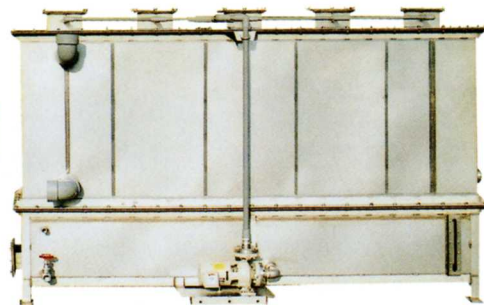


機種	熱分解炉本体			脱臭装置			脱煙装置			設置スペース	電気量 /日	電気料金 /月	電源
	L	W	H	L	W	H	L	W	H				
ND-100	1,500	1,200	1,000	1,750	350	1,400	1,200	300	1,000	3m×3m	6.2kw	¥17,000	200V30A
ND-300	2,800	1,400	1,300	1,800	400	1,550	1,500	500	1,300	6m×4m	11.1kw	¥34,000	200V50A
ND-500	2,900	1,600	1,500	1,800	400	1,550	1,500	500	1,300	6m×4m	23kw	¥52,700	200V70A
ND-1000	3,400	2,000	2,000 (3,350)	1,800	400	1,550	1,500	500	1,300	8m×5.5m	24kw	¥73,000	200V70A
ND-1500	3,800	2,300	2,250 (3,600)	2,500	1,000	2,150	1,500	500	1,300	10m×6m	26kw	¥78,000	200V100A
ND-2000	4,300	2,300	2,250 (3,600)	2,500	1,000	2,150	2,000	1,000	1,800	10.5m×6m	28kw	¥86,000	200V150A
ND-2500	4,500	2,400	2,470 (3,820)	2,500	1,000	2,150	2,000	1,000	1,800	10.5m×6m	30kw	¥92,000	200V150A
ND-3000	5,000	2,500	2,650 (4,000)	2,500	1,000	2,150	2,000	1,000	1,800	11m×6m	32kw	¥98,300	200V200A
ND-3500	5,500	2,500	2,650 (4,000)	2,500	1,000	2,150	2,000	1,000	1,800	11.5m×6m	34kw	¥104,500	200V250A

() は自動投入機含む。



脱臭装置



脱煙装置

機種	処理能力/回	参考病院規模 (床)	電気量	電気料
ND-50-1E型	50ℓ	～15床	3.9kw	12,000円/月
ND-100-2E型	100ℓ	15床～30床	6.2kw	17,000円/月
ND-150-3E型	150ℓ	30床～50床	10.3kw	31,000円/月
ND-300-3E型	300ℓ	50床～100床	11.1kw	34,000円/月
ND-500-3E型	500ℓ	100床～150床	23kw	52,700円/月
ND-1000-3E型	1000ℓ	150床～300床	24kw	73,000円/月
ND-1500-3E型	1500ℓ	300床～500床	26kw	78,000円/月
ND-2000-3E型	2000ℓ	500床～650床	28kw	86,000円/月
ND-2500-3E型	2500ℓ	650床～800床	30kw	92,000円/月
ND-3000-3E型	3000ℓ	800床～1000床	32kw	98,000円/月
ND-3500-3E型	3500ℓ	1000床～1200床	34kw	104,500円/月

⑤脱臭装置・脱煙装置により悪臭カット

熱分解炉は脱臭装置・脱煙装置がセットになっております。試験値はどの区域でも基準内です。

悪臭防止法の規制基準値と弊社臭気指数

	排 出 口	排 出 口
	排出口の高さ15m未満 排出口 口 径 0.6m未満	熱分解炉 試験値
第一種区域	臭気指数 31	臭気指数 29
第二種区域	臭気指数 33	
第三種区域	臭気指数 35	

第1種区域：(1)第1種低層住居専用地域、(2)第2種低層住居専用地域、(3)第1種中高層住居専用地域、

(4)第2種中高層住居専用地域、(5)第1種住居専用地域、(6)第2種住居専用地域、(7)準住居地域、(8)無指定地域

第2種区域：(1)近隣商業地域、(2)商業地域、(3)準工業地域、(4)(1)～(3)に接する地先・水面

第3種区域：(1)工業地域、(2)工業専用地域、(3)(1)～(2)に接する地先・水面

ばい煙基準値と弊社数値

	基 準 値	試 験 値
ばいじん	0.04g/m ³ N	0.01未満g/m ³ N
硫黄酸化物	1.80m ³ N/h	0.00001未満m ³ N/h
窒素酸化物	150ppm	3.1ppm
塩化水素	40mg/m ³ N	1.0未満mg/m ³ N

※対象物・地域により変更あり(一番規制の厳しいものを記載致しました)

⑥設置許可不要

熱分解炉を設置する際面倒な手続きは要りません。

製造元

発売元

株式会社 アットワン

〒950-2151

新潟県新潟市西区内野西1丁目13-7

TEL.025-201-6032

FAX.025-201-6033